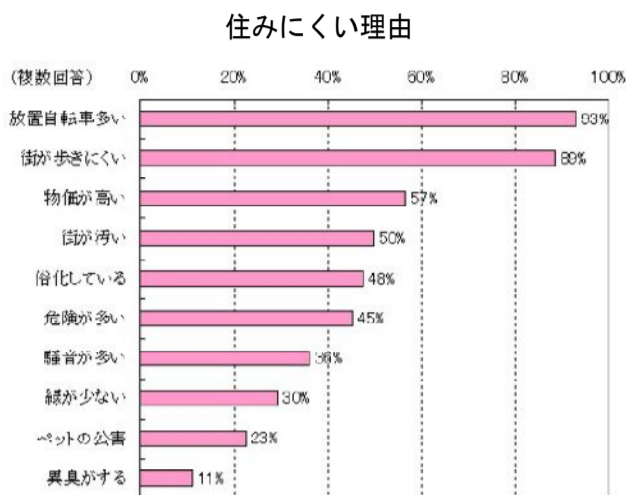


## 暮らしの中での環境アンケート

### 調査結果がまとまりました

自由が丘住区住民会議では自主的な地域活動の一環として、身近な環境問題について住区内住民の声を聞き、今後の活動の参考とすると同時に、問題点を行政、関連する企業、団体等に伝え、住みよい街づくりに反映することを目的として、昨年12月に、自由が丘住区に住む方々を対象にアンケート調査を実施しました。アンケートにご協力いただいた皆様にお礼を申し上げます。このたび、その調査結果がまとまりましたので概要を報告します。



82%の人が住みよいと感じています。その理由は、交通の便がよい、買い物に便利、緑が多くおしゃれな街などとなっています。その反面、住みにくいと感じた人が13%あり、その理由は、放置自転車が多い、街が歩きにくい、物価が高いなどとなっています。

#### 住みよい街 自由が丘地区



私達の街は住みよいですか

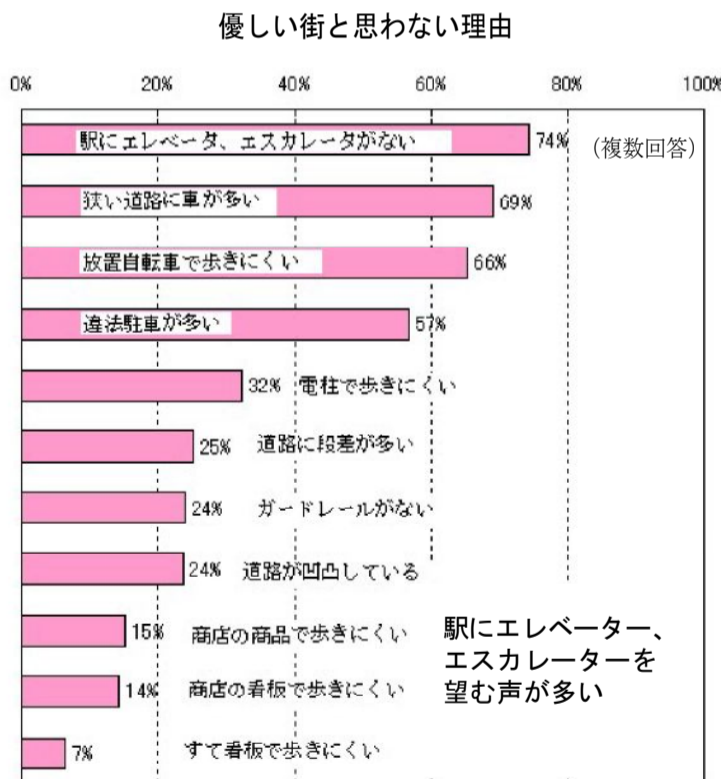
転車が多い、街が歩きにくく危険が多い、物価が高いなどとなっています。

#### 大多数が優しい街とっていない

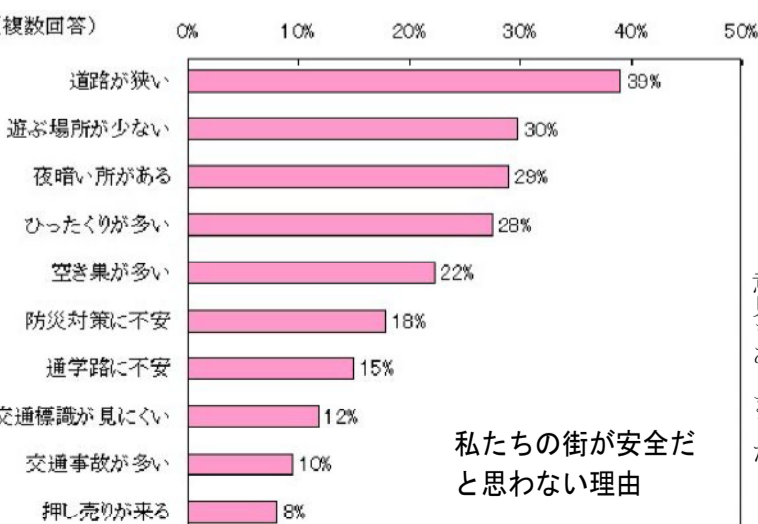
身体の不自由な人やお年寄りに歩きやすい優しい街かとの質問に対して、「そうは思わない」と年代に関係なく85%の人が回答しています。その理由は、駅にエレベーター・エスカレーターがない、放置自転車・違法駐車が多い、電柱が邪魔などとなっています。

着工し、3カ年計画で完成を目指すことにしている。今後、スペースを確保し、エレベーターに基づつ計

自由が丘駅舎のバリアフリー化（エレベーターの設置等）について（都市計画課）  
目黒区交通バリアフリー推進基本構想では、「駅舎のバリアフリー化（エレベーターの設置等）」を特定事業と位置付け、平成17年度から工事



駅にエレベーター、エスカレーターを望む声が多い



街の安全については、60%の人が安全だと思っていない。その傾向は当然のこととして高齢者が多い。安全だと思わない理由は、道路が狭い、夜暗い所がある、空き巣・引つたくりが多いなどとなっています。

安全な街だと思わない理由として、グラフに示す項目の他に車・バイクの一方通行の逆行、一時停止無視、スピードの出し過ぎ、違法駐車、さらに防犯対策や地震対策が気がかりであること、住宅街の街路灯が暗いなどの意見もありました。

#### 街の安全について 半数以上の人が不安に思っている 特に自由が丘地区、高齢者ほど不安

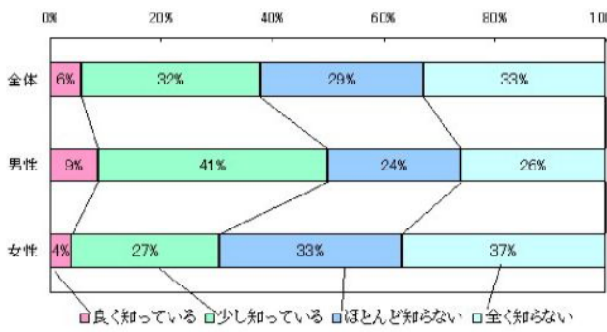


半数以上の人が知らない  
交通バリアフリーと

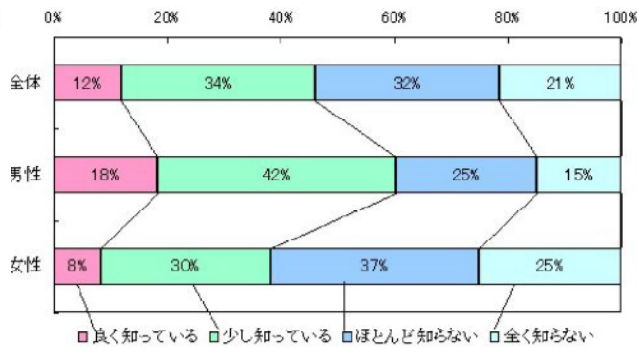
自由が丘TMO構想

交通バリアフリーと自由が丘TMO(タウンマネージメント・オーガニゼーション)構想については、約半数を超える人に知られていません。特に女性に知られていません。「めぐろ区広報」でした。

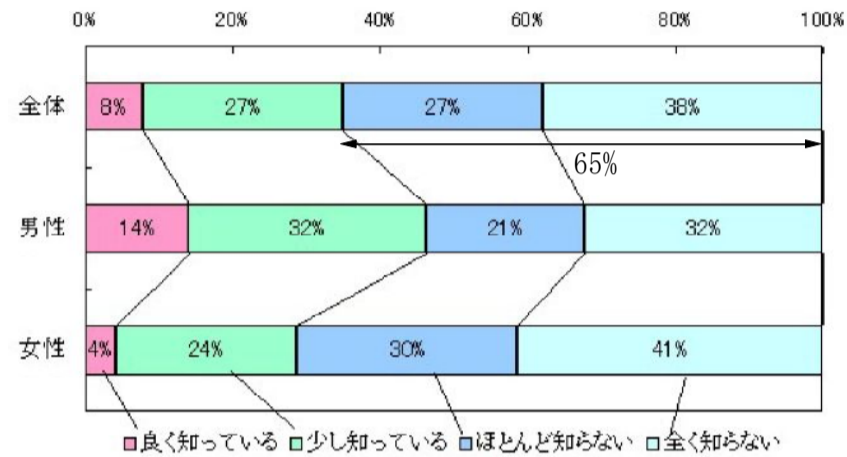
自由が丘TMO構想を知っていますか



交通バリアフリーを知っていますか



すずかけ通り、カトリア通りの道路拡幅計画を知っていますか



65%が知らない  
自由が丘の都市計画道路

自由が丘に  
残したいもの 守りたいもの

- 豊かな緑・・・熊野神社と樹木、緑道の並木、静かな街並みと民家の老樹
- 街のシンボル・・・駅前のロータリと女神像
- 史跡・・・庚申塚と九品仏への道案内石碑(いずれも目黒通り)
- 由緒ある商店・・・自由が丘デパート、ひかり街、モンブラン、亀屋万年堂
- その他・・・静かな環境、小店舗の連なる小道、住んでいる人のつながり



放置自転車

- 放置自転車が多いのは駐輪場がないからだ、有料でも良いから早急につけて欲しい
- 公営の他に鉄道や大店舗は駐輪場を設置すべきだ
- 大店舗の駐輪場にはガードマンを配置する
- 遊歩道には自転車置き場がない工夫をする
- 放置自転車は常時撤去するように、世田谷区とも連携する
- レンタル自転車の活用も考慮する
- マナー・モラルの問題を子を持つ親として次世代に教えていく

その他の意見

- 住宅地への商店進出は環境悪化につながる、商店の活性化は住み心地の悪化になる
- 道路の拡幅計画に反対、自由が丘の良さが損なわれる
- 環境保全に配慮してこそ自由が丘らしい雰囲気が守られる
- 自動車の乗り入れ規制を、歩行者の街に、放置バイクの取り締まりを警察官のパトロールを増やして欲しい(多数)
- 学園通りに車の急増、早急に安全対策を
- 一方通行路に逆行の車が増えて危険
- 環境問題について低学年から教育して欲しい

ゴミ問題

- 不燃物の収集は週一回では少ない
- 夜間収集を住宅街にも拡大する、家庭でも有料にしたらどうか
- 単身者の集合住宅のマネーが悪い、大家さんの管理・指導を望む
- 資源ゴミ収集前の早朝に他から車で来て回収しているのがいかなるのか
- ゴミはきちんと袋に入れてネットをかける
- 通行の妨げにならないように置く
- ガラスや臭い対策として収集車に直接入れるふた付き専用容器を導入する

- 官前小の近くに児童保育所を設置して欲しい、現在の中根までは遠くて心配
- 南口の道路はお洒落であるが、雨が降ると滑りやすく細いハイヒールでは歩きにくい
- 不動産屋のステ看板の針金で服を切った、なぜ外せないか
- 条例ができて駅周辺のタバコのポイ捨ては減らない、千代田区のように罰則強化を
- ゴミ問題、放置自転車どちらも若者に理解される方法を望む

アンケート調査を終えて

ご案内の通り昨年末に実施したアンケート調査は住民の皆様のご協力を得て極めて高い回収率となりました。

この結果が昨年度末に調査報告書としてまとまりましたので関係各機関(西部地区サービスマネジメント事務所・東急電鉄・自由が丘商店振興組合・Jスピリット等)を訪問し説明いたしました。

それぞれの機関が丁寧に対応して頂きましたが、とりわけ西部地区サービスマネジメント事務所は関係各課長に配布する「行政の一助として区役所の関係各課長に配布するので資料を50部追加提出してほしい」との申し出があるほど大きな反響がありました。

環境整備委員長

発行 自由が丘住区住民会議  
編集 広報委員会  
電話 03-3718-1195  
メールアドレス  
jiugak19@plum.plala.or.jp

「暮らしの中の環境アンケート」調査結果の詳細については自由が丘住区住民会議のホームページをご覧ください。

<http://www11.plala.or.jp/jiyugaoka19/>